

# 表彰活動による 学生の元気付け

広瀬 貞樹

富山大学

大学院理工学研究部 / 工学部知能情報工学科

北陸支部は、平成4年4月17日に、東海支部（当時、中部支部）から独立するかたちで設立された一番新しい支部である。当時、北陸先端大におられた木村正行先生、金沢大におられた武部幹先生、富山大におられた米田政明先生らが中心になって活動されていた。設立されてからこの3先生が順に支部長を務められたのは、言うまでもない。私は、設立当初から会計幹事（平成4～5年）、庶務幹事（平成6～7年）として、支部活動にかかわらせていただいた。

北陸支部の管轄域は、富山、石川、福井の3県である。3県というのは、北海道支部を除けば一番小さい数である。残念ながら会員数（正会員328名、学生会員58名：平成20年8月15日現在）も2番目に少ない、小さな支部である。したがって、会員を増やすことが支部の一番大きな課題である。

支部の活動には、大学や高専などの先生方はもちろんのこと、ソフトウェア関連企業、情報通信関連企業の方々にも多大のご協力をいただいている。

このコラムは、支部長会議での「各支部にいろいろな表彰制度があると思うが、その受賞者を学会誌に掲載して欲しい」という要望が発端であったと推測している。したがって、北陸支部の活動について表彰活動を中心に紹介し、また、昨年度の各賞の受賞者を紹介して、この任を果たしたい。

## ■ 北陸支部の主な活動

北陸支部は、他の支部に比べて予算規模も小さく、あまり大きな事業はできない。歴代の支部長、役員、評議員により、それまでの事業を継続しながら、さらに少しずつ改善し、発展してきている。

現在の主な活動は次のとおりである。

- 支部総会（年1回、5月開催）
- 支部特別講演会（年1回、支部総会開催日）
- 研究講演会（10回程度）
- 電気関係学会北陸支部連合大会（共催、9月頃）
- 支部招待講演（於支部連合大会）
- 優秀論文発表賞（於支部連合大会）
- 見学会（11月頃）
- 学生による研究発表会（共催、3月頃）
- 優秀学生賞（14校、卒業時期）

## ■ 表彰制度

北陸支部では、情報処理関連の分野を学んでいる学生の元気付け、学生会員の増員などを目的に、優秀な学生を表彰する制度を設けている。これまで、優秀学生賞と優秀論文発表賞の表彰を実施している。さらに今年度から、情報処理関連の優秀な研究業績をあげた大学院生に対する表彰制度（研究業績賞）を新たに設けることが決まった。

以下これらの賞について紹介する。

### (1) 優秀学生賞

この優秀学生賞は、北陸支部内の大学および高専等において情報処理関連の分野を学んだ卒業生、修了生の中で学業成績が優秀で、かつ将来の活躍が期待される学生を表彰するものである。現在14校から、各校1名ご推薦いただいて、表彰状と図-1に示す盾、および本会の入会金と1年分の会費を副賞として贈呈している。

本賞は、北陸支部が設立して間もなく作られた賞で、副賞の盾は私が庶務幹事をしてきた折に作ったものであった。10数年経過して少し古くなったので、昨年、図-1に示すものに一新した。

平成19年度の本賞受賞者を表-1に示す。



図-1 優秀学生賞の副賞(盾)



図-2 優秀論文発表賞の副賞(トロフィー)

## (2) 優秀論文発表賞

この優秀論文発表賞は、一昨年度に金沢大の木村春彦先生が支部長をされていた折に作られた賞で、電気関係学会北陸支部連合大会において優秀な論文発表を行った本支部学生会員を表彰するものである。受賞者には、表彰状と図-2に示すトロフィーを副賞として贈呈している。副賞のトロフィーは、昨年作ったもので、クリスタルガラス製でかなり高価なものである。

制定されたばかりの賞で、まだ会員各位に周知されていなかったのか、一昨年度は2名の応募があり1名の表彰、昨年度は2名の応募があり2名の表彰となった。

平成19年度の本賞受賞者を表-2に示す。

今年度は、応募者が20名と大幅に増え、そのうちの10名を表彰することが、先日開催された幹事会・評議員会で決められた。今後、学生会員の増員に大きな効果が期待されるところである。

## (3) 研究業績賞

この研究業績賞は、本支部内の大学院生で、情報処理関連の優秀な研究業績を挙げた者を表彰するものである。これも金沢大の木村春彦先生のご提案によるものである。

学 校 名	氏 名
福井大学大学院	澤柳 宏憲
福井工業大学	上杉 友哉
福井工業高等専門学校	笹尾 朋貴
北陸先端科学技術大学院大学	今屋 雄太
金沢大学	明姓 愛香
金沢工業大学	高橋 一志
金沢学院大学	西田 千晶
石川工業高等専門学校	寺辺 風太
金沢工業高等専門学校	上田 陽平
富山大学	小林 一幸
富山県立大学	水島 幸伸
富山国際大学	澤井 裕一
富山商船高等専門学校	関 喜史
富山工業高等専門学校	石倉 昇

表-1 平成19年度優秀学生賞受賞者(敬称略)

氏 名 (学校名)	題 名
伊藤 徹也 (北陸先端科学技術 大学院大学)	マルチエージェントシミュレーション の並列処理に関する研究
三田村 公智 (金沢大学大学院)	遺伝子発現量の傾きに注目した遺伝子 制御ネットワークのS-systemモデル の推定

表-2 平成19年度優秀論文発表賞受賞者(敬称略)

博士前期課程(修士課程)、博士後期課程(博士課程)各1名程度を表彰するもので、権威ある賞としたい。先日開催された幹事会・評議員会で、今年度から実施することが決められた。多くの応募を期待したい。

**謝辞** 本稿をまとめるにあたり、庶務幹事の酒井充先生(富山大)に大変ご協力いただいた。また、そもそも私が北陸支部長を務めていただけるのも、酒井先生と会計幹事の山下和也先生(富山大)のご協力のおかげである。ここに記して感謝の意を表したい。

(平成20年11月2日受付)

○ 情報処理学会北陸支部 Web ページ

<http://www.ipsj.or.jp/sibu/hokuriku/>



広瀬 貞樹 (正会員)

hirose@eng.u-toyama.ac.jp

昭和55年東北大学大学院工学研究科情報工学専攻博士課程修了。同年(株)富士通研究所。昭和59年神奈川大助教授。平成元年富山大助教授。平成10年同大教授。平成19年より本会北陸支部長。平成20年富山大工学部長。